

おおさか文化遺産めぐり その221

堺の「ものづくり文化」を紹介・展示  
見て・学んで・買って・体験できる施設



1 包丁の制作過程の素材を上から並べてデザインした「HIBANA」 2 堺の糸物商が手がけた「堺手織段通」 3 金太郎を背に乗せた「堺五月鯉織」  
4 プロによる包丁の研磨。切れ味が違う 5 鍛冶などの技術を紹介 6 1階のショップ。堺の伝統産業品、名産品が一堂に集まる

堺伝匠館は、刃物、注染・和晒、線香など、堺市の伝統産業を紹介する施設です。年間来場者数は約15万6000人と国内外から多くの人を訪れ、近年、インバウンド客も増加しています。



用途に適したさまざまな形の包丁を展示

紀ごろ、中国から伝わり、堺で製造されるようになったといわれています。当時の堺は国内有数の貿易港で、原料となる香木を入手しやすく、京都・奈良に次いで寺院が多いという状況も後押ししました。ほかに、職人の手によって加工された「手すき昆布」、真鯉の背に金太郎を乗せた図柄が特徴の「堺五月鯉織」、明治時代に大阪府の輸出額トップになった「堺手織段通」など、同館では堺の多彩な伝統産業品とその歴史や技術を紹介し、伝承する役割を担っています。

**必見！きらめく刃物素材のシャンデリア**

館内の産業展示室の1つである「堺刃物ミュージアムCUT」では、刃物の歴史や製造工程を学ぶことができます。約300本の包丁素材で制作されたシャンデリア「HIBANA（火刃七）」が圧巻です。1階ショップには、職人が1本1本手作業で仕上げた、長く愛用できる包丁が並びま

大阪府ウォーキング協会主催 大阪シティ信用金庫協賛

今月のおすすめウォーキング

6月のコースから一部をご紹介します

6月 曜	行事名	距離	最寄り駅・集合場所	集合時間	解散場所
19日 金	千年の時間が流れる森・陶器山 天野街道と高野街道合流の趣	10km	南海 金剛駅 東側広場	8:45	南海 金剛駅
21日 日	いにしへの「なにわの」名水めぐり	6km/10km	JR 寺田町駅 南口	9:45	JR 大阪城公園駅
23日 火	京街道-なにわ版その3(街道シリーズ⑥)昔の人は偉かった	10km	京阪 枚方公園駅 伊加賀公園	8:45	京阪 樟葉駅
27日 土	渡船で低山と季節の花	11km	JR 桜島駅	9:45	JR 新今宮駅
28日 日	大阪の公園めぐりシリーズ④ ぐるっと一周88キロ! 天王寺~長居へ	7km/11km	JR 天王寺駅 中央口	9:45	JR 長居駅

※参加費500円 事前お申し込み不要です。会場へ直接お越しください

す。また線香や注染手ぬぐいなど堺の伝統産業品、名産品も充実。季節限定品など随時商品が入れ替わり、訪れるたびに新しい発見があります。

**毎月の定期イベント、今月はゆかた展示販売も**

実演見学・体験イベントも人気で、毎月、「包丁研ぎ実演」

**堺伝匠館**

Data

〒590-0941 堺市堺区材木町西1丁1-30 同館のホームページ▲

[営業時間] 10:00~17:00 入館無料

[休館日] 第3火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)

[アクセス] 阪堺線「妙国寺前」駅から徒歩約3分(南西へ約100m)

文化とともに発展した堺の伝統産業

「ものの始まりなんでも堺」と称されるほど、堺では古くから多様な文化とともにさまざまな産業が発展してきました。

刃物づくりの基礎となったのは、5世紀ごろ、古墳築造のために培われた鍛冶技術です。16世紀にポルトガルからタバコが伝来すると、葉を刻む「タバコ包丁」の製造が盛んになりました。堺製のタバコ包丁は輸入品より切れ味に優れ、江戸幕府から「堺極」の極印を入れて販売すること認められました。

和晒は、豊臣秀吉の時代、踞尾(現在の堺市西区津久野周辺)を中心とする石津川流域で本格的な木綿生産が始まったことに由来します。堺でつくられた和晒に、手染めの技法「注染」を施したゆかたは、1903年の内国勸業博覧会で入賞し、全国へ広まりました。

また線香は天正年間(16世